

日立蛍光 X 線膜厚計 FT150, FT160 シリーズをご使用のお客様へ

壊れてからの対応に
なっていませんか？

“ ”

故障 **前** にわかる！

X線管球**予兆通知**ソフトウェア



こんなお困り事は
ありませんか？

- 突然の X 線管球故障により測定がストップする
- 「まだ使えるかもしれない」と思いながら予防交換している
- 故障発生時は予算確保や修理手配に追われる
- 装置停止による生産・検査への影響が心配

その課題、**解決**します！

新製品

X 線管球予兆通知ソフトウェア

X 線管球の消耗に関する研究を進め、
予兆検知機能を備えた新ソフトウェアを開発いたしました。

主な特徴

- ・ X線管球の状態を常時モニタリング
- ・ 出力劣化やフィラメント消耗などの兆候を検知・異常兆候を早期にアラート通知

導入メリット

- ・ 予兆通知により突発的な装置停止を未然に防止し、生産性向上に貢献
- ・ 予兆通知付き保守サポートプランで、装置管理者の負担を軽減
- ・ X線管球の寿命を最大限活用し、トータルコストを削減

対象機種

蛍光 X 線膜厚計：FT150 シリーズ（FT150/150h・FT150L）
FT160 シリーズ（FT160S/160Sh・FT160/160h・FT160L/160Lh）

■ お問い合わせはこちら

株式会社 日立ハイテクアナリシス

サービスソリューション本部

分析サービス部 XRFサービス担当

〒104-0041 東京都中央区新富二丁目15番5号RBM築地ビル

<https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/support/analytical-systems/after-sales-service/>

Webサイト
2次元コード



0120-513-522

受付時間(平日)：9:00～12:00、13:00～17:30

FAX

03-3523-1185

E-mail

han-service.x.fy@hitachi-hightech.com